

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

# 「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成 30 年 7 月 2 日  
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

「訓練放送です。土砂災害のおそれが高くなったため、避難勧告が発令されました。避難してください。」

## 九州北部豪雨災害から 6 年を前に、被災地・小塩で「土砂災害避難訓練」

平成 24 年 7 月 13、14 日の九州北部豪雨で甚大な被害を受けたうきは市の山間部小塩地区で、本格的な大雨の時期のなか、土砂災害避難訓練が開催される。地域の防災力の向上と関係機関の連携を図るため、当地区では平成 28 年から毎年開催されている。

※小塩地区：筑後川の支流小塩川沿いの山間地で地域のほとんどが土砂災害警戒区域の指定を受ける。4 行政区・259 世帯・629 人・高齢化率 45.3%(H30.4.1 現在)、平成 24 年 7 月の九州北部豪雨災害では 11 世帯が孤立、災害前後に延べ 40 人が避難。また、ホテルの生息地として知られ、災害後、激減したホテル復活にも取り組んできた。

■日時 7 月 8 日(日) 午前 9 時から ※少雨決行

■場所 小塩(こじお)小学校(体育館・運動場)※うきは市浮羽町小塩 2605-1

■共催 小塩地区自治協議会、うきは市、消防団・消防署、警察署

■内容 避難訓練(9 時に避難勧告発令後、防災無線・消防車で広報、住民はコミュニティセンターに避難)、防災ビデオ上映、防災講話(九州大学大学院工学研究院 助教 西山浩司)

応急救護訓練(簡易担架作製、搬送)、土嚢作製ほか

●問い合わせ

うきは市市民協働推進課消防防災係 Tel.0943-75-4982



氾濫した小塩川  
(平成 24 年 7 月  
九州北部豪雨・  
小塩地区女子尾)

編集：うきは市総務課広報係(Tel.0943-75-4980)

※FAX を手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 うきはブランド通信

2018.7.2 発表／九州北部豪雨災害から 6 年を前に、被災地・小塩で「土砂災害避難訓練」